

平成 28 年度「最終試験」の実施について

平成 28 年 12 月
大学院事務課

下記により最終試験(口述試験)を実施します。学位申請論文を中心に、研究業績を含む関連ある学問領域についての試験です。該当者は必ず出席してください。

記

● 該当者

前期課程	修了予定者 平成 28 年度 修士論文提出者(前年度までに合格した者を含む)
後期課程	① 単位修得満期退学予定者 ② 修了延期願出者

* 文学研究科後期課程の修了予定者(課程博士論文提出者)については、学力確認(公開審査)を実施しますので、最終試験は免除されます。

● 実施日

文学研究科	平成 29 年 2 月 15 日(水)
法学研究科	平成 29 年 2 月 20 日(月)
経済学研究科	平成 29 年 2 月 20 日(月)

* 「学生便覧」P.51, 52 および P.55 参照

* 詳細(時間・場所)については 1 月 31 日(火)掲示予定

● 前期課程 2 年次以上の学生へ(研究科共通)

修士論文を提出する意志のない学生は、事前に指導教員の許可を得てから所定の「**修了延期願**」または「**退学願**」を提出のこと。

※学生便覧 P.51, 52 および P.55 参照

【ご注意ください】

在学期間満了者(4 年次生)が「退学」の意思表示を行わない場合は「除籍」となります。

最終提出締切日

平成 29 年 1 月 16 日 (月)

●後期課程 2 年次以上の学生へ

下表に該当する者は指定の書類を提出すること。

最終提出締切日	平成 29 年 1 月 16 日 (月)
----------------	-----------------------------

【対象者と提出書類】

研究科	対象者	提出書類(所定用紙)	備考
文 学	単位修得満期退学 希望者	研究業績書	最終試験当日に <u>研究発表論文の掲載誌(または抜き刷り)</u> を持参のこと。
	修了延期希望者	修了延期願	所定用紙に事前に指導教員の許可を得ること
		研究業績書	最終試験当日に <u>研究発表論文の掲載誌(または抜き刷り)</u> を持参のこと。
法 学 経済学	単位修得満期退学 希望者	研究業績書	最終試験当日に <u>研究発表論文の掲載誌(または抜き刷り)</u> を持参のこと。
	修了延期希望者	修了延期願	所定用紙に事前に指導教員の許可を得ること
		研究業績書	最終試験当日に <u>研究発表論文の掲載誌(または抜き刷り)</u> を持参のこと。

【所定用紙の入手方法・提出先】

所定用紙	入手方法	提出先
研究業績書	①大学院事務課窓口	大学院事務課窓口
	②メールシステム: Office365 からダウンロード サイト→チームサイト→b_大学からのお知らせ→e2_大学院事務課からのお知らせ→学生向け→最終試験	
修了延期願	大学院事務課窓口のみ	